令和８年度文京区障害者地域自立支援協議会
第１回障害当事者部会　次第

令和８年７月３日(金)　午前 10 時から午前 12 時
文京シビックセンター3 階　障害者会館Ｃ

１　開会挨拶　　障害福祉課　永尾課長　より

２　事務局紹介、今年度の障害当事者部会の委員体制について　【資料第０号】

３　議題

(1)部会長の互選　【資料第１号】

(2)令和７年度全体会参加の振返り　【資料第２号】

(3)令和８年度障害者自立支援協議会について　【資料第３号】

(4)令和８年度当事者部会について　【資料第４号】

４　その他

【配布資料】

資料第０号　令和８年度文京区障害当事者部会　委員名簿

資料第１号　当事者部会「部会長」って何だろう・・・

資料第２号　令和７年度障害当事者部会　活動報告

資料第３号　令和８年度文京区障害者地域自立支援協議会について

資料第４号　令和８年度当事者部会検討テーマ　意見記入シートまとめ

【資料第0号】

令和8年度　文京区障害当事者部会　委員名簿

役職名	委員名	障害種別等
協議会会長	髙山　直樹	東洋大学　福祉社会デザイン学部　教授
協議会副会長	志村　健一	東洋大学　福祉社会デザイン学部　教授
委員	河野　孝志	身体障害(視覚)
	永野　栄一郎	知的障害
	中山　雅美	精神障害
	佐藤　留味江	身体障害(肢体)
	藤田　孝一	精神障害
	篠田　亮	知的障害
区委員	永尾　真一	障害福祉課長

事務局	髙谷　通代	文京区障害者基幹相談支援センター
	荒木田　紘子	
	枝松　律	
	東浦　裕治	
	浅井　進吾	

当事者部会　「部会長」って何だろう・・・



普段の役割



・普段はいち部会員として部会に参加

部会長としての役割



・部会員の意見発表や部会の活動報告の機会があったら、代表して話す

・発表の機会は不定期です。
・発表の際に話す内容や原稿等は、普段の支援者や基幹相談支援センタースタッフが一緒に考えます。



令和7年度　障害当事者部会

活動報告

第１回　障害当事者部会

令和7年度 当事者部会の取り組みについて検討

- 令和６年度に引き続き、防災をテーマに取り組みたい。
- 避難生活の課題把握や薬剤師会との意見交換など、
  より実践的に活動していきたい。

令和7年度　スケジュール

第1回（7/4）

今年度の取り組みについて検討

↓

第2回（10/10）

薬剤師会、区へ問い合わせた内容を共有

↓

第3回（12/15）

防災アドバイザーによるワークショップ

第2回　障害当事者部会

災害時の医薬品について

- 薬剤師会、区へ問い合わせた内容を共有。
- 避難所に設置される医療救護所に薬の在庫がなければ、災害時薬事センターを通して東京都や区が調達を試みる仕組みがある。
- 災害時に備えて薬の予備を準備すること、避難時にお薬手帳を持ち出すことが大切。

防災アドバイザー派遣事業を活用した防災訓練について

- 区で実施している防災アドバイザー派遣事業を活用し、防災に関する学習・訓練の提案。

第3回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

防災アドバイザーによる防災ワークショップ

- 2つのテーマについて考え、不安や意見を付箋に書き出し、模造紙に整理。
- 障害特性を踏まえた上で、課題への対応を検討。
- 防災アドバイザーからアドバイスを受けながら学習・訓練を実施。

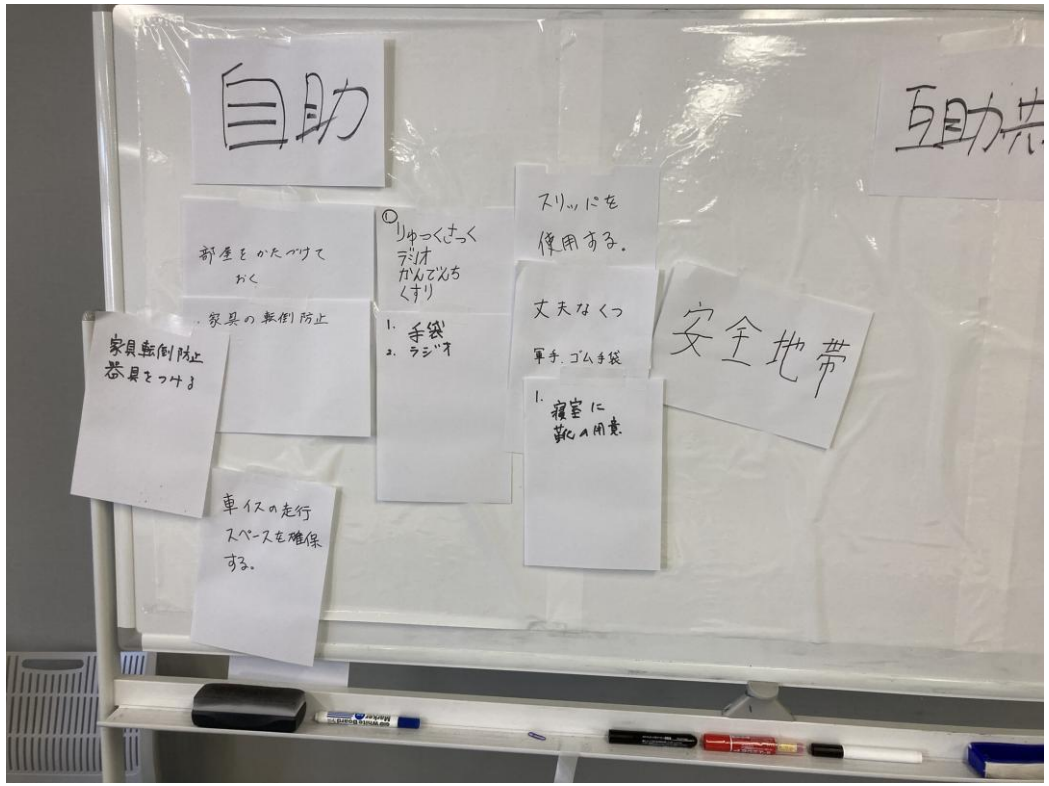
テーマ1　自宅で大きな揺れを感じた時、ケガをしないようにするには、どんな準備をするといいか考えてみましょう。

テーマ2　電気や水道ガスを一切使わないで、一週間、自宅(ホーム)キャンプして過ごすとしたらどんなものが必要か、考えてみましょう。

第３回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

防災ワークショップの様子





第３回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

テーマ①　：　自宅で大きな揺れを感じた時、ケガをしないようにするには、どんな準備をするといいか考えてみましょう。

- 車いすの走行スペースを確保する
- スリッパや靴を履く
- 軍手・ゴム手袋を用意する
- 安全地帯を作る

防災アドバイザーより

家具の転倒防止対策、安全地帯の確保が大切。
使用していないコンセントを抜いておく、避難経路を確保しておく等。

第３回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

テーマ②　：　電気や水道ガスを一切使わないで、一週間、自宅(ホーム)キャンプして過ごすとしたらどんなものが必要か、考えてみましょう。

- 食料・水
- 充電バッテリー
- 防寒着
- 懐中電灯
- ラジオ
- 簡易トイレ

防災アドバイザーより

一週間分の食料備蓄や薬の確保を推奨。自分にあった簡易トイレを用意しておく。福祉用具取り扱い店には様々なポータブルトイレが販売されている。その他、救急セットやハサミ、テープ等。

第３回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

防災ワークショップの様子





第３回　障害当事者部会（防災ワークショップ）

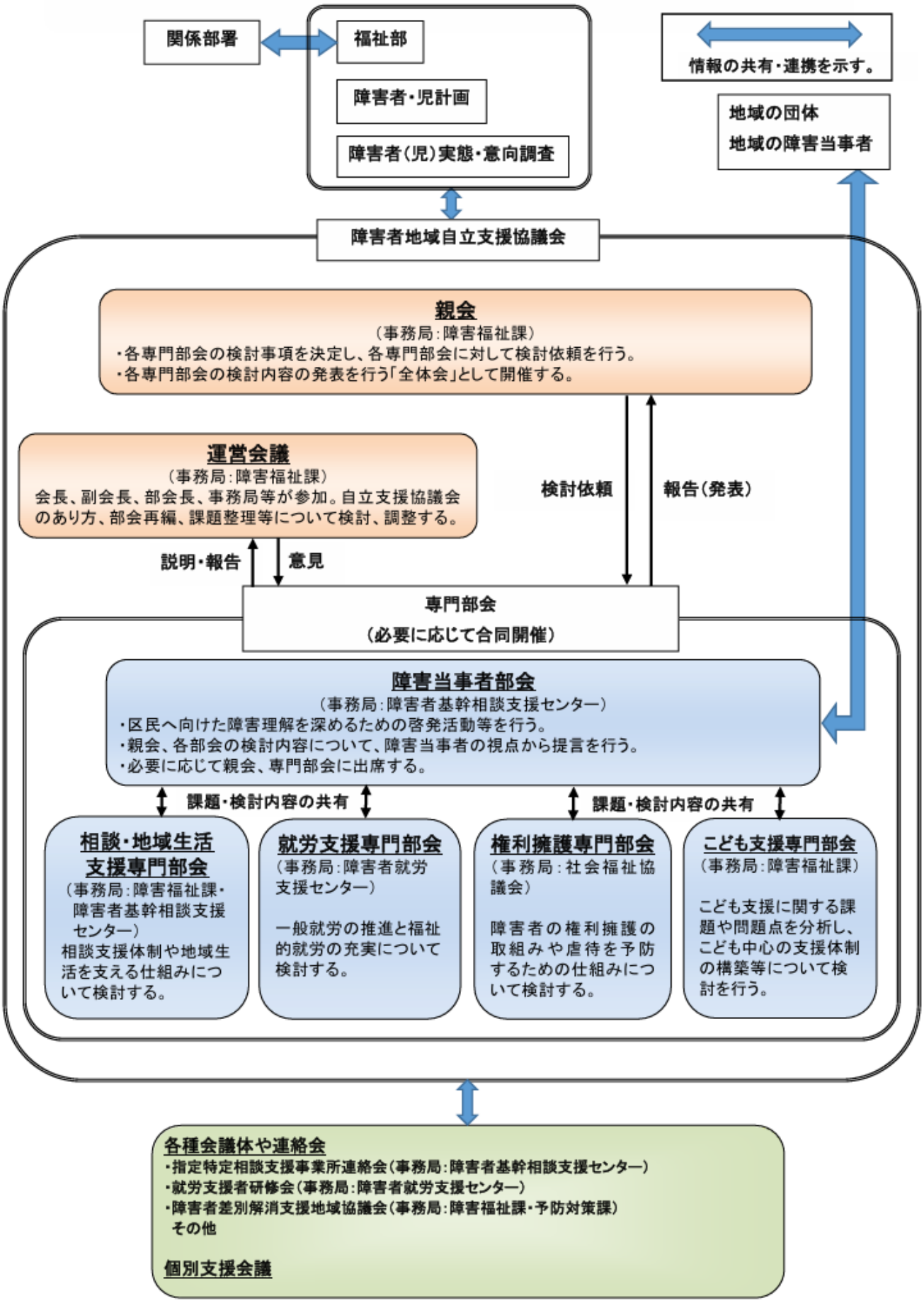
第３回 防災ワークショップを踏まえた感想・意見

- 災害への備えについて他委員や防災アドバイザーからの多様な意見を聞き、自身の見落としに気付くことができた。
- 簡易トイレがない場合には、新聞紙を活用する方法があることを知った。
- 自宅で一週間過ごすことができるよう準備を進めていきたい。
- 不眠が続くと不調になるため、次回の診察で一週間分の眠剤を処方してもらおうと思う。
- 災害時は神経過敏により動揺が予想されるため、心が傷つかないように備えたい。
- 災害について今後も学びを深めていきたい。 など

【資料第3号】

令和8年度
文京区障害者地域自立支援協議会について

令和８年度　文京区障害者地域自立支援協議会　組織図（案）



しょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい
障害者地域自立支援協議会

おやかい
親会
かくせんもんぶかい　けんとうじこう　けってい　かくせんもんぶかい　たい　けんとういらい　おこな
・各専門部会の検討事項を決定し、各専門部会に対して検討依頼を行う。
かくせんもんぶかい　けんとうないよう　はっぴょう　おこな　ぜんたいかい　かいさい
・各専門部会の検討内容の発表を行う「全体会」として開催する。

うんえいかいぎ
運営会議

ほうこく　せつめい
報告 ・ 説明

いけん
意見

ほうこく　はっぴょう
報告（発表）

けんとういらい
検討依頼

せんもんぶかい
専門部会

しょうがいとうじしゃぶかい
障害当事者部会
じむきょく　しょうがいしゃきかんそうだん
（事務局：障害者基幹相談支援センター）
くみん　む　しょうがいりかい　ふか　けいはつかつどうとう　おこな
・区民へ向けた障害理解を深めるための啓発活動等を行う。
おやかい　かくぶかい　けんとうないよう　しょうがいとうじしゃ　してん　ていげん　おこな
・親会、各部会の検討内容について、障害当事者の視点から提言を行う。
ひつよう　おう　おやかい せんもんぶかい しゅっせき
・必要に応じて親会、専門部会に出席する。

かだい けんとうないよう　きょうゆう
課題・検討内容 の 共有

そうだん　ちいきせいかつ
相談・地域生活
しえんせんもんぶかい
支援専門部会

しゅうろうしえん
就労支援
せんもんぶかい
専門部会

けんりようご
権利擁護
せんもんぶかい
専門部会

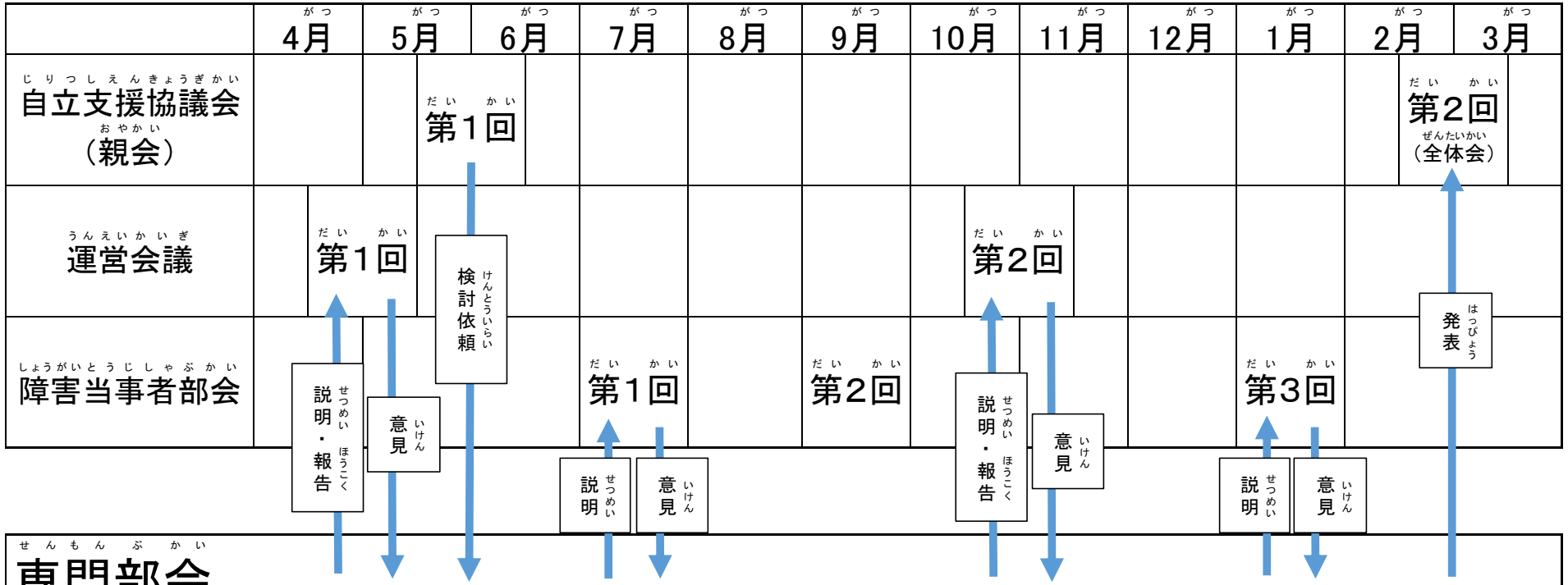
しえん
こども支援
せんもんぶかい
専門部会

ちいき　だんたい
地域の団体
ちいき　しょうがいとうじしゃ
地域の障害当事者

じょうほう　きょうゆう　れんけい
情報の共有・連携

「令和8年度文京区障害者地域自立支援協議会 組織図」より一部抜粋

令和8年度 障害者地域自立支援協議会スケジュール（案）



専門部会



だい　かい　　だい　かい　しょうがいとうじしゃぶかい
第１回～第３回障害当事者部会



けんとう　こうりゅう　いけんこうかん　おこな
検討や交流、意見交換を行う

ぜんたいかい
全体会



ちいき　じゅうみんとう
地域の住民等にむけて
ぶかい　けんとうないよう　はっぴょう　おこな
部会の検討内容の発表を行う

ぶんきょうくしょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい　けんとうじょうきょうなど

文京区障害者地域自立支援協議会の検討状況等

	令和５年度	令和６年度	令和７年度
障害当事者部会	「心のバリアフリーハンドブック」改訂案について 意見交換	防災について体験・検討、全体会にて発表	防災について体験・検討
	部会委員による各専門部会傍聴、 ボランティア活動の実施、発表	民生・児童委員協議会との交流会	

令和８年度障害当事者部会の検討事項について

●障害当事者部会

障害理解を深めるための啓発活動等についての検討を行う

令和8年度検討事項

他専門部会や関係団体等と協働して開催し、

障害当事者の視点から障害福祉に係る諸課題について検討する。

「令和8年度文京区障害者地域自立支援協議会各専門部会の検討事項について」より抜粋